

2022年5月12日

各位

会社名 株式会社九州リースサービス
 代表者名 代表取締役社長 礪山 誠二
 (コード番号：8596 東証スタンダード市場、福証)
 問合せ先 上席執行役員総合企画部長 小嶋 良一
 (TEL 092-431-2915)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年2月10日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	同 左	2021年3月31日
1株当たり配当金	10円50銭	8円50銭	9円00銭
配当金総額	249百万円	—	213百万円
効力発生日	2022年6月10日	—	2021年6月10日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社では、配当につきましては、各事業年度の業績、財務状況、今後の事業展開などを総合的に判断し実施すべきものと考えており、内部留保の充実による財務体質の強化を図りつつ、安定的に配当を実施することを基本方針としております。

2022年3月期の業績は、商業用設備などを中心に新規契約高が好調に推移したリース・割賦事業や環境関連ビジネス向けの取組に注力したファイナンス事業、賃貸収入及び売却収入が増加した不動産事業などを中心に売上拡大・収益確保に努めたことから、コロナ禍においても売上高(29,555百万円)、営業利益(3,250百万円)、経常利益(3,299百万円)が、2021年5月14日に公表した業績予想(売上高28,700百万円、営業利益2,900百万円、経常利益2,950百万円)を上回り、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても業績予想1,900百万円を227百万円上回る2,127百万円を計上。売上高につきましては10期連続の増収を確保することができました。

基本方針に基づく総合的な検討に加え、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、2022年3月期の期末配当金につきましては、直近の配当予想から2円増配し、1株当たり10円50銭とすることといたしました。これにより、当期の年間配当金は1株当たり18円50銭となります。

なお、当社は、会社法第459条第1項の規定に基づき、株主総会の決議によらず取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる旨を定款に定めております。

(ご参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当 期 実 績 (2022年3月期)	8円00銭	10円50銭	18円50銭
前 期 実 績 (2021年3月期)	7円50銭	9円00銭	16円50銭

以 上